

新型コロナウイルス蔓延を防ぐために【学生】

4月13日版

【キャンパス編】

キャンパス内でウィルス感染を拡散させないために、以下のことに気をつけて行動してください。

・**風邪の症状・発熱がある場合**

風邪の症状や発熱がある場合は、自宅待機とし、体調の様子を見てください。また、その旨を欠席する授業（Web 授業や課題授業は除く）の担当教員及び学生担当へメールで連絡してください。詳細は、「体調が悪い場合の授業等欠席方法について【学生】」を参照してください。

・**授業で講義室に入る場合**

授業で講義室に入る際は、マスクを着用したり、隣の人と距離を十分空けて座につくようにしてください。

・**ミーティング等をする場合**

飛沫感染の可能性を考慮し、マスクを着用したり、人との距離（手を伸ばしても触れない距離約2m）を十分に空けて座るなどして、感染防止に努めてください。

・**研究室での過ごし方**

こまめに空気を入れ換えるなど、換気に十分注意するとともに、学生同士、研究室内で過ごす時間を棲み分けるなどして、密集することを避けてください。

・**道南（渡島・檜山エリア）を離れる場合**

研究関係・就活等で、やむを得ず道南エリアを離れる場合は、予め指導教員（4年次以上）及び学生担当に連絡してください。

函館に帰着後、2週間は、ウィルス潜伏確認のための自宅待機となります。

その間は外出を控え、自身の体調の様子を観察してください。

発熱等の症状が出た場合は、「体調が悪い場合の授業等欠席方法について【学生】」に従ってください。